

## 透明性に関する指針

### 1. 目的

日本アビオメッド株式会社（以下、当社）は、日本医療機器産業連合会（以下、医機連）が定める「倫理綱領」、「企業行動憲章」、「医療機器業プロモーションコード」及び医療機器業公正取引協議会が定める「医療機器業公正競争規約」とそれらの精神に従い、事業活動において、医療機関並びに医療関係者の方々との関係の透明性及び信頼性を確保することにより、医療機器産業が、医学・医療工学をはじめとするライフサイエンスの発展に寄与していること及び企業活動は高い倫理性を担保した上で行われていることについて、広く理解を得ることを目的として医療機関等との関係について情報を公開することにいたしました。

### 2. 公開方法

当社 Website（abiomed.co.jp）等を通じ、前年度分の資金提供について当該年度の決算終了後公開します。

### 3. 公開開始時期

2016年度分（2016年4月～2017年3月）を2017年度より公開します。

ただし、「4. 公開対象 A. 研究費開発費等」については、2017年度分までは「年間の総額」のみを公開し、2018年度分からは「年間の総額」と「4. 公開対象」に示す内容を公開します。

### 4. 公開対象

#### A. 研究費開発費等

公的規制のもとで実施される各種試験、報告、調査等（臨床試験（治験）、製造販売後臨床試験、不具合・感染症症例報告、製造販売後調査等）及び企業が独自に行う調査等の費用が含まれます。

- 共同研究費：                                 （臨床） 提供先施設等の名称（※1）：〇〇件〇〇円  
  （臨床以外） 年間の件数・総額、提供先施設等の名称（※1）
- 委託研究費：                                 （臨床） 提供先施設等の名称（※1）：〇〇件〇〇円  
  （臨床以外） 年間の件数・総額、提供先施設等の名称（※1）
- 臨床試験費：                                 提供先施設等の名称（※1）：〇〇件〇〇円
- 製造販売後臨床試験費：                   提供先施設等の名称（※1）：〇〇件〇〇円
- 不具合・感染症症例報告費：             提供先施設等の名称（※1）：〇〇件〇〇円
- 製造販売後調査費：                       提供先施設等の名称（※1）：〇〇件〇〇円
- その他研究開発関連費用：               年間の総額

（※1）「提供先施設等の名称」は契約内容に基づいて、「施設名」「施設内組織名」「個人の所属・役職・氏名」を公開する。

#### B. 学術研究助成費

医療技術の学術振興や研究助成を目的として行われる奨学寄附金、一般寄附金、及び学会等の会合開催を支援するための学会等寄附金、学会等共催費が含まれます。

- 奨学寄附金：     〇〇大学〇〇教室：〇〇件〇〇円
- 一般寄附金：     〇〇大学（〇〇財団）：〇〇件〇〇円
- 学会等寄附金：  第〇回〇〇学会（〇〇地方会・〇〇研究会）：〇〇円
- 学会等共催費：  第〇回〇〇学会 〇〇セミナー：〇〇円

#### C. 原稿執筆料等

自社医療機器の適正使用等に関する情報提供のための講演や原稿執筆、コンサルティング等業務委託に関する費用が含まれます。

- 講師謝金： ○○大学（○○病院）○○科○○教授（部長）：○○件○○円
- 原稿執筆料・監修料： ○○大学（○○病院）○○科○○教授（部長）：○○件○○円
- コンサルティング等業務委託費： ○○大学（○○病院）○○科○○教授（部長）：○○件○○円

D. 情報提供関連費

医療関係者に対する自社医療機器の適正使用、安全使用の為に必要な講演会、模擬実技指導、説明会等の費用が含まれます。

- 講演会等会合費： 年間の件数・総額
- 説明会費： 年間の件数・総額
- 医学・医療工学関連文献等提供費： 年間の総額

E. その他の費用

社会的儀礼としての接遇等の費用が含まれます。

- 接遇等費用： 年間の総額

■ **医機連**

[「透明性ガイドライン策定について」](#)

[「透明性ガイドライン」](#)

■ **医療機関等に対する支払情報**

[医療機関等に対する支払情報（外部サイトへつながります）](#)

■ **問合せ先**

当社 HCP コンプライアンス事務局（TEL: 03-4540-5600）